



学校教育目標 自主・自立 ～活力と魅力あふれる学校を目指して～

令和7年度学校経営方針
市川市立福栄中学校

学校経営目標：「信頼される学校づくり」の推進

- ①法令等を遵守し、教育の目標達成に全力を尽くします。 ②生徒一人ひとりの成長を大切に、生徒主体の教育活動をめざします。③保護者・地域との連携に取り組みます。
④HP・各種たよりによる積極的な情報発信に努めます。

〈目指す生徒像〉

- ①自ら学び、考え、判断し、表現できる生徒（確かな学力）
②優しい心、素直な心、勇気を持って行動できる生徒（豊かな心）
③自ら挨拶が出来、自分の心と体の管理ができる生徒（健やかな体）

〈〈目指す教師像〉

- ①授業を大切に、指導力向上に努め、成長し続ける教職員
②人権感覚を持ち、生徒の思いを受け止め、生徒理解に努める教職員
③自己研鑽、自己管理できる教職員

第4期市川市教育振興基本計画

「人をつなぐ
未来につなぐ
市川の教育」

令和7年度経営重点 ～地域に開かれた生徒主体の学校づくりの推進～ 学校経営方針7本の柱

1 確かな学力の育成

- 教科の特性に触れさせ「分かった、できた」が実感できる授業実践
◎「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善（個別最適な学びと協働的な学びの実践）
○ICTの活用推進（教職員の活用指導力向上及び生徒の情報活用能力向上）
◎各教科における図書館活用の推進

2 豊かな心の育成

- ◎自己肯定感を高める生徒主体の活動の実践（生徒会を核とした自治活動）
◎考え議論する道徳の実践（保護者や地域と共に）
○人権教育の推進
○地域や外部と連携した体験活動・ボランティア活動の推進

3 健やかな体の育成

- ヘルシースクールプランの工夫改善（望ましい生活リズムの確立、食育、環境衛生の充実、体力づくり、望ましい生活習慣確立）
◎運動に親しむ機会の充実（体育の授業を核とした運動に親しむ資質能力育成、生徒主体の外遊びの奨励）
◎熱中症・感染症予防行動の習慣化
○SNSのルール・マナー教育の推進
○防災教育の推進

4 社会の変化に対応できる資質・能力の育成

- ◎社会的・職業的自立に向けたキャリア教育の推進（近隣高校や地域教育力活用）
◎社会参画意識の醸成（主権者教育を踏まえた生徒会活動（自治活動）の推進）

5 指導体制・教育環境の整備

- ◎働き方改革の推進（地域教育力活用、ペーパーレス推進、目的を明確にした行事内容精選、福利厚生の充実、
部活動の地域連携）
◎教職員の指導力の向上（校内研修の充実及びOJT推進、校外研修の活用）
○安全・安心な教育環境の整備（校内セキュリティ強化）

6 多様な教育ニーズへの対応

- 特別支援教育の推進（発達特性に関する専門性の向上を図る）
○不登校児童生徒への対応（FFを活用した個別最適な学びの推進、民間機関連携）
◎教育的支援が必要な子どもへの対応と相談体制の強化（外部機関、カウンセラー連携）
◎放課後の子どもの居場所づくりの推進（地域教育力を生かした学習センター運営）

7 家庭・学校・地域の連携と協働の推進

- ◎家庭との連携体制構築（新たな保護者との連携の在り方について検討）
○地域教育力活用の推進（学校運営協議会、地域学校協働本部）

※地域教育力：地域のボランティアの方や地域企業等を含む総称